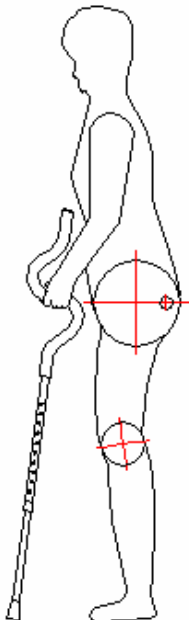


## < 商品特長 >

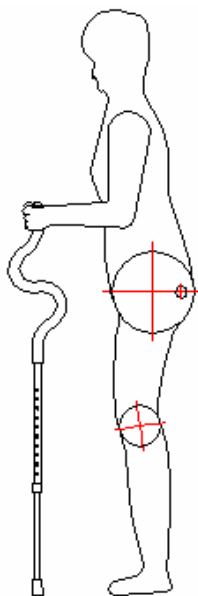
1. 一本で横持ち、縦持ちの2パターンのグリップが可能です。
2. 体調(歩行能力)の日内変動に合わせて縦グリップ、横グリップの使い分けが出来ます。



### 横グリップ持ち

疲れた時や、歩行が安定しない時は横グリップを使用して、体重を預けて歩行することができます。横グリップ時の重心がグリップ支柱の中心にあるので安定します。

通常の杖は支柱が邪魔になっていて持ちづらい物が多いのが現状ですが、リクープステッキのグリップはパイプ形状の為、握り易く、発泡グリップの為、体重をかけても手が痛くなりにくくなっています。



### 縦グリップ持ち

体調の良い時は縦グリップを使用して、前傾になりがちな上半身を起こして正しい姿勢で歩行ができます。

グリップ形状がS字になっていて、腕やテーブルなどにかかけ易く、グリップ材質はゴムを使用しているため、滑り落ちにくくなっています。(市販されている杖の多くはグリップが木製の為、滑りやすく立て掛けても倒れることがある。)